

進路だより

北九州市立特別支援学校
北九州中央高等学園 進路支援部
令和8年1月8日(木)
第28号

◆新年が始まりました◆

冬休みはいかがお過ごしだったでしょうか？ 年末年始は充実して過ごせましたでしょうか？今年度も残すところあと三カ月となりました。この三カ月を充実したものに、次の学年や卒業後の生活へのステップアップとしてほしいです。



◆次の実習に また 卒後の生活に向けて考え 行動に移そう◆

1年生は 2年生の6月の実習へ向けて

- ・後期実習で分かった課題や足りない課題を克服する努力をしていく
- ・仕事に必要な力は何か考え 行動に移す

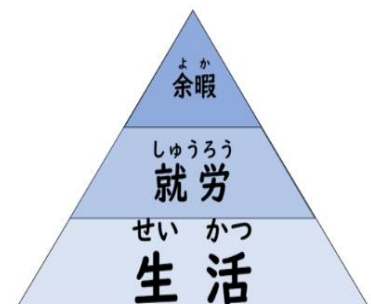
2年生は あと一年に迫った卒業へ向けて

- ・自分には何の仕事が向いているのか
- ・自分にはどんなことができるのか
- ・卒業後一人で生活をしていくのか 家族と一緒に生活をしていくのか
- ・働く上で生活する上で「障害福祉的な支援が必要か」「必要でないか」
- ・次の実習では 高校生ではなく社会人としてという気持ちで臨みましょう

上記の内容は、後期の実習報告会や進路懇談会等で進路支援部がまとめとして話した内容です。1, 2年生は次の実習へ向け、課題を学校生活だけでなく、家庭生活の中でも解決していくことができるように、日々の生活を見つめ直し、しっかりと自分を磨きあげていってほしいです。家庭生活には、就職に結びつく 仕事に関することがたくさんあります。

◆卒業後の 社会参加と自立へ向けて大切なこと◆

- 社会参加…①挨拶、返事、言葉遣いをきちんとする
②感謝(ありがとう)の気持ちを持つ
③ルールを守る
- 自立…④できることは一人でする
⑤何事にも一生懸命に取り組む
⑥体調管理に気を付ける
⑦仕事や活動できる体力をつける



社会参加と自立へ向けて大切なことの内容は、実習先の方々からお話していただいた内容をまとめたものです。卒業後、社会に出たら働くことだけではなく、生活を一番に考えましょう。